

高槻中学校・高等学校

大阪府 高槻市

<私立 共学 転編入>

[学校ホームページはこちら](#)



〒569-8505 大阪府高槻市沢良木町2番5号

阪急京都線「高槻市」徒歩7分、JR京都線「高槻」徒歩16分、
京阪本線「枚方市」より京阪バス20分「松原」

帰国生在籍数 20名程度

沿革

1940年に地域の父母の要望に応じて創立された中高一貫の男子進学校が、2016年に大阪医科薬科大学と法人合併、2017年から共学校になり、2022年に全学年で共学化が完了した。SSH指定校およびSGHネットワーク参加校として、世界に貢献する次世代のリーダーの育成を使命とする。

教育の特色

「本物」を体験することを大切に、探究学習を中心としたグローバルリーダーの育成を目指す教育を実践。中3からは希望と成績によりコースに分かれ希望進路を目指し、難関国公立大学、医学部医学科、海外大学など高い進学実績を挙げている。大阪府の私立校では唯一、SSHとSGHネットワーク両方の指定を受けている。

①本物志向のグローバル教育

・ケンブリッジ英語による英語教育

「ケンブリッジ英検」で知られるケンブリッジ・ユニバーシティ・プレス社との提携で、教材やカリキュラムを導入、高い英語運用能力を目指す。中1～2はベルリッツ、中3はフィリピンとのオンライン授業により、英語でもプレゼンテーションができる力を身につける。また多読の時間を設けて、自分のペースで英語の本を読み進める。全員が英検を受験し、中3卒業時に8割の生徒が準2級に合格している。

英語学習歴のある生徒は、中1では1クラスにまとめられ、少し進んだ英語授業を受ける(中2から混合クラス)。

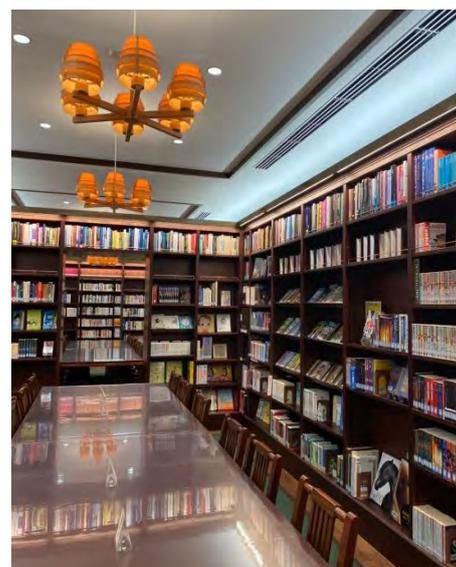
・海外研修プログラム

台湾研修旅行、北米へのターム留学、アメリカ、イギリスでの次世代リーダー養成プログラムなど、多彩なプログラムが実施されている。高校ではスタンフォード大学のオンライン講座を受講できる。

・デュアル・ディプロマ・プログラム

アメリカの私立校プロビデンス・カントリー・デイスクール(PCD)によるプログラムに参加。毎週土曜日の午後2時間のオンライン授業と課題を2年間継続して履修することにより、PCDの卒業資格を得て、全米上位ランキングの大学への推薦入学が保証される。また、

国内大学の帰国生入試の対象にもなるなど、日本に居ながらにして選択肢を広げることが期待できる。



②先端サイエンス教育

・大阪医科薬科大学との連携

医学・薬学の講義や課題実習、医学部志望者向けの講習、実験などが年間を通じて多数実施される。

・SSHプログラム

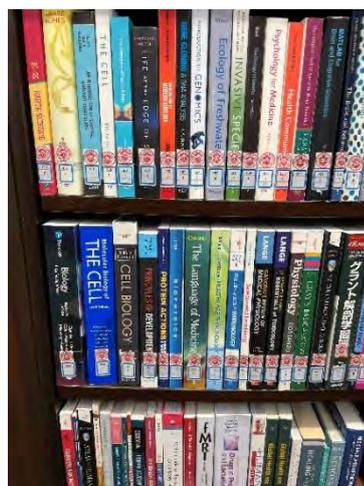
大学や研究機関、企業との連携をいかした課題研究を行う。各界の専門家を招いて年間約20本行われるSSセミナーは全学年が対象で、毎回多くの生徒が受講する。また、サイエンスキャンプに参加し、研究発表の場を通じて国内外の高校とも交流する。

・校内課題研究発表会

高1～2全員が1年間をかけて取り組んだグループ研究の成果を一斉に発表する。中2～3生は先輩のプレゼンテーションを見て、自身のコース選択や自身の課題研究の参考にする。

・最新鋭の設備

サイエンスストリートと呼ばれる長い廊下に面して7つのサイエンス教室が並び、科学への興味を引き出す工夫と環境が整っている。



先生よりひと言

高い目標を持っていて、勉強はもちろんのこと、ボランティアなどのさまざまな活動に積極的に取り組む、刺激しあえる仲間がたくさんいます。2017年度より共学化し、男子も女子も本校のSSH、SGHプログラムを体験できます。校舎の新築が完了し、見違えるような学習環境となりました。2022年4月より高校1年生の希望者を対象に、デュアルディプロマプログラムをスタートさせました。アメリカの中高一貫校プロビデンス・カンントリー・デイスクール(PCD)と提携し、PCDのオンラインライブ授業を土曜日の午後に2時間ずつ2年間受講することで、高槻高校卒業と同時にPCDの卒業資格を得ます。これを生かしてPCDが提携する米国の19大学への推薦入学が保証されるというものです。



帰国生受け入れについて

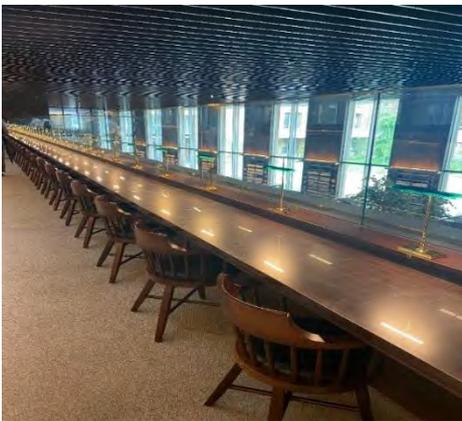
※最新の情報は、学校ホームページおよび募集要項でご確認ください。

- ・帰国生入試に代わって2017年度から始まった英語選択型入試は毎年志願者が増えていて、そのうち半数以上が海外在住歴を持っている。
- ・科目は国・算・英(筆記とリスニング)で、英語は英検2級程度の内容。国・算は一般入試A日程と同じ問題が課され、入学後に他の生徒との学力差が出ないように、A日程の合格総点と同程度の基準を設けている。
- ・6年間一貫教育のため、高校からの入学募集はなく、全員が高槻高等学校に進学することを基本とする。
- ・編入は、中1～3に欠員がある場合のみ募集。できるだけ早く問い合わせるとよい。
- ・日本国内のインターナショナルスクール(1条校でない学校)に在籍している場合は出願できないので要注意。



最寄りの阪急高槻市駅、JR高槻駅は、ともに特急や新快速も停車する主要駅で、その便利さから、大阪だけでなく京都、兵庫、滋賀など近畿一円から多くの生徒が通う進学校です。志願者は年々増加傾向で、特に女子の出願が増え、また英語選択型入試も志願者が増えて倍率が上がっているそうです。

2020年に完成した新校舎は明るいレンガ色が美しく、最新の設備を備えた「学びの森」としてさまざまな学習活動に活用されています。その中心となる図書館は、英国オックスフォード大学の図書館を参考に設計され、高い吹き抜けの壁一面に並ぶ本棚が圧巻の眺めです。分野別の専門書から小説や絵本まで、蔵書の豊かさに驚かされました。関西の中高で最大の広さを誇るという館内には、探究空間としてディスカッションやプレゼンテーションに使える「アクティブラーニングコモンズ」や、落ち着いた雰囲気の良い自習用スペースも数多く確保されています。また、広いセミナールームやホール、お茶室にもなる日本文化室など、国内外からのゲストを迎えるための講演や研究発表もできる環境が整えられていると感じました。



次世代のリーダー育成を目指して「本物」を大切にするグローバル教育は、この学校の大きな特色です。ケンブリッジ・ユニバーシティ・プレス社と結んでの英語教育では、日本語を介さない学習を実践されています。また、多彩な海外研修では、海外体験だけにとどまらず、世界トップレベルの大学生と交流して現在の自分との歴然とした差を感じることで、自ら成長するきっかけになるとうかがいました。

中3からは、成績と希望によってGL、GA、GSの3つのコースに分かれます。GSコースは理系進学希望者がほとんどですが、GAとGLは文理融合型で、各コースに医学部進学希望がいるそうです。大阪医科薬科大学との連携プログラムなど共通で受講できるものもあり、理系教育にも力を入れておられます。

帰国生入試に代わって始まった英語選択型入試は、受験者の半数以上が帰国生とうかがいました。英語で点数を取れば有利になりますが、入学後は中学受験の関門をくぐり抜けた生徒と一緒に進度の早い授業を受けることになるので、一般入試の問題にも対応できる準備が必要だと思います。なお、日本国内の学校については「学校教育法第1条に定められた小学校を卒業見込みの者」という出願資格があり、国内のインター校に在籍していると受験できないので注意が必要です。

クラブ活動は原則週10時間までと制限されていますが、対外試合で活躍する部もあります。先生方が生徒一人ひとりのことをよく把握して、行き交う生徒さんたちと親しく言葉を交わしておられるようすに、温かい雰囲気を感しながら学校を後にしました。

